



校長通信 Morifun Vol.1

令和5年度 紹介できなかったトピックスの数々

モリフ生の皆さんこんにちは。年度が改まって令和6年度になりました。今年度も校長通信「Morifun」を不定期で発行しますので、宜しくお願いします。

さて新年度の第1号は、令和5年度に紙面の都合で紹介できなかったトピックスを紹介します。

特別進学コース（2-6）で

「Global Classmates」プログラム実施

令和5年度の8月末から、2-6の生徒諸君が「Global Classmates」プログラムに参加しました。このプログラムは、アメリカのNPO法人「Kizuna Across Cultures (KAC)」が運営するもので、日本の高校の英語クラスと米国の高校の日本語クラスが普段の教室からつながるバイリンガル交流プログラムです。



両国の高校生が、オンラインで、文化や言語交流をおよそ6か月に渡って行いました。

基本的には毎週水曜日の「英語コミュニケーションⅡ」の授業を利用しました。

「自己紹介 (Self - Introduction)」や「地域の紹介 (Introduce your hometown)」、「今流行っているもの (What is Trending?)」などのトピックに対する投稿は日本語と英語の両方で行うルールがあり、日米の高校生は普段学んでいる言語が実際のコミュニケーションに使



えるという実体験を通じて、学習している意義を確信できたようです。



活動の中には「Omiyage Exchange」というプレゼント交換の機会もあり、太平洋を越えてお互いの距離がぐっと縮まりました。



教室に居ながらにしてアメリカの高校



生と交流できた、本当に貴重な体験になったと思います。

生徒の皆さんには、この機会を自分の進路や将来の夢につなげて行ってほしいと思います。セッティングして下さったホップス純子先生、ありがとうございました！

さて、次のトピックは…

いわて柔道青少年育成プロジェクト 柔道教室
3月9日（土） @本校柔道場



3月9日の土曜日に、東日本大震災復興支援

事業の一環として、標記の柔道教室が本校柔道場で開催されました。

県内の小・中・高校生から一般・社会人まで、柔道に打ち込む方々が大勢参加され、世代を超えた柔道交流を行いました。



本校柔道部の生徒諸君も、実際の背負い投げの型を理論的に分解して演じて見せるなど、大いに勉強になったと思います。



当日は、内舘 茂盛岡市長様もおいでになってご挨拶をいただくなど、大変有意義な教室になりました。

このような部活動単位の地域貢献やボランティア活動は、本校を

広く市民・県民の方々に知っていただく貴重な機会です。これからも積極的に活動して、ますます地域から愛され信頼されるモリフになってほしいと思います。

柔道部の生徒諸君、顧問の先生方、ありがとうございました！

そして次のトピックは…

1年進学コース探究発表会
3月12日（火）@体育館



今年一年の探究学習の成果を発表する会が開催され1年進学コースの生徒諸君が一人ひとり発表を行いました。私も

いくつかの発表を拝見して、「面白い！」と思ったものが多くありました。2年生ではさらに自分の興味・関心を掘り下げて



いってほしいと思います。
特進コース先輩からのメッセージ
3月12日（火）@アセンブリールーム



3月1日に卒業された特進コースの先輩たちから、自分の希望する進路を達成するまでの貴重な体験談を聞く会

が開催されました。

スーツ姿の先輩たちは何か急に大人になったようでしたが、単なる成功談だけでなく多くの苦労話が聞けて、後輩諸君は本当に有意義だった



と思います。



さあ、次は皆さんの番です！先輩に続いて自分の希望進路を達成しましょう！きっとできます！